



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第 144 号

R6.1.19

文責 中西 勉



校長先生とのキャッチボール

私は3学期の始業式で、大谷翔平選手からいただいたグローブを使って、子供たちとキャッチボールをすることを約束しました。その約束を果たすべく、先週から今週にかけて、6年生は全員と、1～5年生は希望する子供たちとキャッチボールをしました。子供たちの中には、グローブを初めて手にはめたという子もいましたが、多くの子供が「とても楽しかった」と率直な思いを口にしていました。

大谷選手は、今回、グローブを寄付してくださる際に、「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。野球しようぜ!」というメッセージを添えてくださっています。今回、子供たちが大谷選手からいただいたグローブを使い、私とキャッチボールをしたことをきっかけに、野球に対する興味や関心を高めてくれるとうれしいです。



▲キャッチボール後に笑顔で記念撮影（6年3組）



▲休み時間にキャッチボールを楽しむ1年生



ティーボールを楽しむ子供たち

今、本校では、高学年を中心に体育の授業でティーボールを行っています。ティーボールは、投手のいない野球です。ゲームは、打者が本塁プレートの後方に置いたバッティングティーにボールを載せ、そのボールを打者が打つことで始まります。打者は止まっているボールを90度のフェア地域に打つため、空振りやファウルはほとんどなく、打球は内野や外野の方向へたくさん飛びます。そのため、短時間で全員が運動の基本動作である「打つ、捕る、投げる、走る」を効率よく学習でき、みんなでゲームを楽しめるという利点があります。ティーボールは、上述した大谷選手の子供たちに野球に親しんでほしいという願いにもよく通じますね。



▲ティーボールを楽しむ5年3組の子供たち

感染症の拡大を防ぐために 本校では、今週に入ってインフルエンザや発熱で欠席する子供が急増し、16日（火）から3-2、3-3、6-2が、17日（水）から3-1、6-1がそれぞれ3日間の学級閉鎖を行いました。明日からの連休も、手洗いやうがいを励行する、人混みを避けるなど、感染予防に気を付けていただきますようお願いいたします。